

各活動組織のみなさんへ

今年度の活動は順調に進んでおられるでしょうか。

さて、今年度から森林・山村多面的機能発揮対策交付金は市町村及び道が支援をすることができるように制度改正され、活動組織の中には既にこの支援額の交付を受けて活動しているところもあるかと思えます。

今年度は、制度改正が突然であったため、多くの市町村が当初予算で措置ができず、補正予算での対応となりましたが、平成30年度以降はできるかぎり当初予算で措置をしていく考えです。

そこで、各活動組織の平成30年度の計画（見込み）を別紙により10月10日（火）までに当協議会事務局にメール、FAX 又は郵送で報告をお願いします。

なお、Excel 様式を使用すると国、道、市町村の交付金額が自動計算されますが、平成30年度の交付を確約するものではありませんので、ご承知おき下さい。

また、予算を円滑に確保するため、各活動組織においても市町村の担当者に平成30年度の計画内容について説明をしていただくよう、お願い申し上げます。

【記入要領】

・ 記入様式

Excel 版は当協議会のホームページにアップしていますので、ダウンロードして使用して下さい。クリーム色で着色されたセルのみを入力します。

・ 活動組織名、協定の対象となる森林の位置、担当者名、電話番号等

採択申請書と同様に記載して下さい。道、市町村の額は自動計算されます

・ 活動推進費

H29年度が計画の最終年度で、H30年度から新たに3カ年の活動計画を作成して活動する組織は、計画の初年度に限り活動推進費を申請することができます。希望する組織は、プルダウンから「112,500」を選択して下さい。

・ 地域環境保全タイプ、森林資源利用タイプ

活動対象森林の面積を少数点一桁で入力してください。交付金額が自動計算されます。交付金の必須メニューなので、必ず少なくともどちらか一方に面積を入れてください。

・ 森林機能強化タイプ

作業道や歩道の整備延長を入力してください。交付金額が自動計算されます。

・ 教育・研修活動タイプ

開催回数を入力してください。交付金額が自動計算されます。年間12回を上限とします。

・ 資機材・施設の整備

今回は記入する必要はありません。

・ 間伐等の実施面積、長期にわたり手入れをしていなかったと考えられる里山林

今回は記入する必要はありません。

〒060-0004 札幌市条中央区北4条西5丁目1
(公社)北海道森と緑の会 内
北海道森林・山村多面的機能発揮対策地域協議会
事務局 大堀尚己
TEL 011-261-9022 FAX 011-261-9032
E-mail ohori@h-green.or.jp